

地下水はみんなの財産 冬は特に「節水」を

水道水源の大半は地下水

勝山市は、良好な水質である地下水に水道水源の大半を依存しています。

平成30年の記録的な豪雪・寒波では、地下水位の低下により、一部の地域では給水制限を余儀なくされました。

市では、今後このようなことを起こさないよう、配水区域の変更、水源井戸の更新・洗浄・観測井戸の設置といった対策を実施しています。

「大きな1つの地下水源から、各自が使用している水道水や井戸水が賄われている」

水道水源の保全のためにも、市民の皆さまには、地下水は市民全体の財産であり、公共性が高いことを認識いただき、節水にご協力をお願いします。

特に冬の消費用に水道水を使用しないこと、地下水も使用を極力控えていただくようお願いいたします。

また、ご家庭などで管理している給水装置が、冬期間に破裂などの事故を起こさないよう、今のうちから点検をお願いします。

節水の協力要請

観測井戸（立川水源敷地内）の水位が一定の基準を下回った場合、市民の皆さまや事業所に対し、条例に基づき節水協力を要請します。

要請時は、消雪に水道水や井戸水を一時使用しないなど節水にご協力をお願いします。



観測井戸の地下水位は市HPで公開

節水の方法

- ・日頃から、水を出しっぱなしにしない
- ・事前に消雪装置の点検を行い、散水ノズルやバルブを調整し、散水飛距離を減らす
- ・雪が止んでも長時間散水し続けないように、降雪検知器の設置や制御盤の適正な設定を行う

問上下水道課 ☎88・8109

勝山市水道事業業務状況（上半期）

期間▶令和2年4月1日～9月30日

業務の概要

上半期の給水量は111万m³（前年度比4・72%減）、給水収益は1億5396万円（前年度比6・01%減）となり、給水量、給水収益とも前年度を下回りました。

事業の概況

市民の日常生活の基盤として安全で清浄な水の供給を図るため、勝山市上下水道第8次拡張事業変更事業計画に基づき、拡張および改良事業を実施しています。

- 上半期の建設改良工事および業務委託の契約状況は9177万3千円となっております。主な事業は次のとおりです。
- ◆**拡張事業**
 - 市道7-59号線ほか配水補助管布設工事（本町3丁目地係）
 - 主要地方道勝山・丸岡線配水補助管布設工事（栄町3丁目地係）
- ◆**改良事業**
 - 若猪野水源池 1号井実施設計業務委託（若猪野地係）
 - 水道施設耐震化・更新計画業務委託（元町1丁目ほか地係）
 - 牛ヶ谷区配水池 水位計更新工事（野向町牛ヶ谷地係）
 - 立川水源池3号井 揚水管更新工事（立川町2丁目地係）
 - 立川水源池 薬注盤シーケンサ更新工事（立川町2丁目地係）
 - 立川水源池 空調設備更新工事（立川町2丁目地係）
 - 市道7-59号線配水補助管布設替工事（本町3丁目地係）
 - 新道ノ境 遠方監視設備更新工事（荒土町境ほか地係）
 - 若猪野水源池 1号井さく井工事（若猪野地係）
 - 若猪野水源池 1号井機械設備工事（若猪野地係）
 - 若猪野水源池 1号井電気設備工事（若猪野地係）
 - 境配水池 配水流量計更新工事（荒土町細野地係）
 - 法恩寺浄水場ノ中継ポンプ場伝送装置更新工事（170字奥山地係）
 - 地上式消火栓設置工事（元町3丁目地係）
 - 地上式消火栓設置工事その1（片瀬町1丁目地係）
 - 地上式消火栓設置工事その2（鹿谷町西光寺地係）

問上下水道課（市民会館2階）☎88・8109

スマートフォンで婚活サポート

県が開発したマッチングシステムを使った婚活に、あなたも参加しませんか。スマートフォンを使って、どこにいてもお相手探しが可能になります。

来々4月からは、AIが相手の良い相手を紹介してくれるサービスも始まります。登録には「ふくい婚活サポートセンター」で本人確認が必要です。

11月22日(日)オープン

ふくい婚活サポートセンター

ところ▼リベラルアーツビル4階（福井市中央1・21・37）

開所日時▼月・木・金・土・日（祝日、年末年始は休所）

平日 午前11時～午後7時
土日 午前9時～午後5時
対象▼県内在住またはお勤めの方で、今後県内に定住・移住する予定の、自ら婚活の努力をする意思のある20歳以上の独身男女

登録料▼1万円（2年有効）
※来年3月末までのキャンペーン期間は5000円

出張登録会を開催

とき▼12月5日(土)
午前9時30分～正午
ところ▼すこやか
定員▼5人（先着順）



予約はコチラ
（11月22日から）

AIが導く 素敵な出会い



問ふくい婚活サポートセンター ☎0776-89-1086
福祉・児童課（すこやか内）☎87-0777

宝くじの助成金で

簡易水槽と

子ども用防火衣を整備



簡易水槽3基は、火災現場の水源地確保で有効に活用します。



子ども用防火衣7着は、消火訓練の体験で着用して活用します。

3者と包括連携協定を締結

今後、協力しながら市民の見守り活動や、市の課題解決に取り組んでいきます。



10月19日 第一生命保険㈱と包括連携協定を締結



10月26日 北陸電力㈱と北陸電力送配電㈱と包括連携協定を締結